

平成27年 1月 7日

関係機関の長 様

福井県木材利用研究会会長
荒井 克彦
福井県建設技術研究センター所長
協本 幹雄

「丸太杭工法を用いた軟弱地盤対策の設計・施工マニュアル（平成25年3月）」の修正

平成25年5月2日付け文書にて送付しました「丸太杭工法を用いた軟弱地盤対策の設計・施工マニュアル（平成25年3月）」について、現場載荷試験結果の評価の仕方について下記の誤りがありましたので修正します。なお、平成26年1月に発行しました、抜粋版および設計事例については、修正箇所はありません。

記

修正箇所：73頁 表-8.3.1 現場載荷試験結果

修正前

	ジャストポイント（90°）	アームが伸びきった場合（135°）
バックホウ 0.25 m ³ 級	25kN	<u>20kN</u>
バックホウ 0.45 m ³ 級	30kN	25kN

修正後

	ジャストポイント（90°）	アームが伸びきった場合（135°）
バックホウ 0.25 m ³ 級	25kN	<u>18kN</u>
バックホウ 0.45 m ³ 級	30kN	25kN

※ 上記は排土板が設置されているバックホウであることが条件となります。